

平成30年度自己評価結果の公表

ハービー＆マックローリン・陽だまり介護センター(放課後等デイサービス)

ハービー＆マックローリン・陽だまり介護センターでは、サービスの質について、保護者アンケートを実施、結果を集計しています。

その内容をもとにスタッフ自ら評価を行い、今後の改善プランを策定し実施して参ります。

下記に各項目ごとの評価状況や今後の改善内容を公表致します。

自己評価結果や今後の改善内容を公表することで、みなさまに安心してご利用いただく一助となるためのものです。

なお、評価基準は、厚生労働省が定める「放課後等デイサービスガイドライン」をもとにした内容となっております。

		チェック項目	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	提供するプログラムにあわせて部屋を使い分けるなど、十分なスペースの確保に努めています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	心理学博士取得者1、心理学修士取得者4など、高い専門性をもったスタッフを確保しております。また、非常勤講師として常勤スタッフのカバーしきれない専門分野のエキスパートの招聘にも力をいれているところでございます。
	3	エバヌ空間は、本人にイカツヤツへ慣习化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	多様な障害特性をもった利用者全員に最適化された構造化は難しいところがありますが、全ての利用者の皆様が快適に過ごしていただけるよう運用しているところでございます。
適切な支援の提供	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	日々の業務の中で、振り返りと反省には留意していりるところでございます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	アンケートの結果だけでなく日々保護者様より頂くご意見も参考にしながら業務改善に努めています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	結果をホームページで公開致しております。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	第三者評価についてはこれまで適時実施してまいりました。今後とも適時実施するよう努めているところでございます。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	運営法人として経営計画の中の人材能力強化の取り組みで教育研修の取り組みを行っています。
保護者への説明等	9	ノウハウを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	子どものアセスメントについては、該当児童の状況に応じたアセスメントツールを利用しているところでございます。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	子どものアセスメントについては、該当児童の状況に応じたアセスメントツールを利用しているところでございます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	活動プログラムの立案は活動に係る幅広いスタッフからの意見を取り入れながら作成するよう留意しているところでございます。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	活動プログラムは年度、季節などに応じて変化するよう留意しているところであります。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	児童の取り組む課題は季節や学期によって進捗が出るところであり、その時々に応じた課題の設定を心掛けております。
常時等の対	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	個別指導、集団活動などは児童の状況および保護者からの要望を踏まえて適時設定しております。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	支援開始前には支援の内容について適時職員間で確認を行うよう努めているところであります。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	支援終了後には支援内容・当日の児童の様子について報告を集め、状況の把握につとめているところでございます。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	支援の記録については、請求に利用する実績記録表のほかに実施の記録を行うよう努めているところでございます。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	関係機関等とも情報共有を行いながら、定期的なモニタリングに反映させています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	ガイドラインを参考に日々の支援を行っています。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	児童発達支援管理責任者を中心となり関係各位の意見を集約しながら進めているところです。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	学校への送迎時などを含め各校の先生方との連携も要視しています。

満足度	22 医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えていくか	現在は該当児童はいませんが、今後該当する場合などにはしっかりと連絡体制を整えていきたいと思います。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	必要に応じて各関係機関との連携もとりながら日々の支援を行っています。
	24 校舎を卒業し、放課後等ティーサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	情報提供の要請があった場合には、個人情報保護の観点から保護者の方の承認のもと、適時情報の提供に努めてまいります。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	現状では、児童精神科の医師による助言等をいただくことが多い状況ですが、児童発達支援センターなどとの連携についても機会を見て進めていきたいと考えています。
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	年間行事の中で施設外での活動では障害のない子どもと活動する機会もあります。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	協議会などへの参加はできる範囲で適時行っているところです。
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	当事業所をご利用頂いております児童の保護者の皆様とはできるかぎり子どもの発達の状況や課題について共有をはかっているところと考えております。
	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	外部の専門家によるカウンセリングなど、利用児童に加え保護者の方にも参加いただけるプログラムを用意していることでございます。
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	重要事項説明書等、説明資料を用意の上、できる限りのご説明に努めているところでございます。
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	外部の児童精神科医師の紹介、利用可能なその他のサービスとの組み合わせなど、可能な対応を考え取り組んでいるところでございます。
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	クリスマス会など、保護者の皆様が同時にご参加いただけるイベントを通じ、保護者同士のコミュニケーションの場を設けるよう配慮しているところです。
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	記録するとともに、原因や、対策も考え出来る限り迅速に保護者様、状況によっては関係機関にも周知するよう努めています。
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	定期的な会報の発行などは特にありませんが、行事予定などは都度配布するようにしております。
	35 個人情報に十分注意しているか	書類関係、写真画像等、個人情報に関わるものは丁寧かつ安全に管理しています。
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	個々に合わせて情報伝達方法を配慮しながら行っています。
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	今後是非実施していきたいと考えております。
	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	社内設置の委員会を中心に、マニュアルの策定、各事業所ごとに研修、周知を行っています。保護者様へも機会を捉えて周知を行って参りました。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	避難訓練の実施は行ってまいります。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	社内にて虐待防止委員会を設置し、研修、定期的なチェックも行っています。
	41 このような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等ティーサービス計画に記載しているか	現状では対象のご利用者様はいらっしゃいませんが、必要に応じて対応していきたいと考えております。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	保護者様からの情報提供を基に、各児童に適した対応をさせて頂いています。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	事案が起きた際には、すぐに作成し周知するように徹底しています。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。